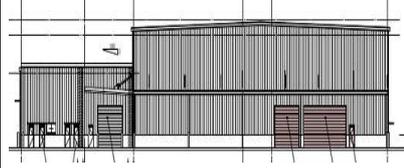


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	新明和工業(株)寒川工場電着塗装工場新築工事	階数	地上1F
建設地	神奈川県高座郡寒川町田端 1591,1592,1593-1,1593-2,1594	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2024年3月25日
敷地面積	7,996㎡	作成者	(株)明和工務店建築・土木事業部一級建築士事務所
建築面積	6,262㎡	確認日	2024年3月30日
延床面積	6,126㎡	確認者	(株)明和工務店建築・土木事業部一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.3

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	新明和前バス停から歩いて約2分の工業専用地域に工場を計画した。	その他 特になし
Q1 室内環境	評価対象外	Q2 サービス性能 階高:7.3m。 [壁長さ比率]=0.058。 給水VLP(B)、冷媒管(C)、排水SGP(C)。
Q3 室外環境(敷地内)	評価対象外	特になし
LR1 エネルギー	評価対象外	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。
LR3 敷地外環境	評価対象外	燃焼機器を使用していない。 「光害対策ガイドライン」のチェックリストを満たしている項目が一部である。そして広告物照明の扱ひの項目の過半を満たす。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される